

記者各位

## SS過疎地対策協議会の設置について (プレスリリース)

2015年3月3日  
石油連盟

石油連盟は「SS過疎地問題」を行政や販売業界、自治体、住民の方々と一体となって取り組むべき大変重要な課題ととらえており、資源エネルギー庁が設置する「SS過疎地対策協議会」に元売各社より委員を派遣します。

「SS過疎地問題」は、エネルギー供給の最後の砦である石油のサプライチェーンに係る深刻な問題であり、民間企業の立場から、できるかぎりその解決に協力していきます。

また今回の協議会の立ち上げに合せて、石油連盟及び加盟各元売として以下の2つの活動を開始いたします。

### 1. SS過疎地の実態詳細調査

2013年の石油連盟の調査によると、「SS過疎地問題」を自らの問題と認識している地方自治体は全体の4割ありますが、実際に対策を取っているところは1割もなく、住民のニーズも把握していないことも分かりました。

石油連盟では一昨年の調査をさらに進め、地域住民・自治体・事業者など多くの方々の生の声を聞き、SSに何が期待されているのかを改めて確認し、講ずべき対策（ニーズ）を検証していきます。

### 2. SS過疎地域における新技術開発に係る検討会の設置

安全の確保を大前提として、過疎地域における燃料供給のあり方について、昨今の技術の進展も踏まえ新たな工夫ができないか、資源エネルギー庁石油流通課・消防庁・販売業者と率直に意見交換、技術的検討を進めていきます。

以上のような活動を通じて、石油連盟として、元売各社として、「SS過疎地問題」の解決、石油サプライチェーンの維持、ひいては「石油の力」を存分に発揮できるように努めていきます。

以 上